

・2016 年度研究業績

神経筋骨組織 Lab

○学術論文

- ・ Tamaki H, Yotani K, Ogita F, Hayao K, Nakagawa K, Sugawara K, Kirimoto H, Onishi H, Kasuga N, Yamamoto N. Electrical Stimulation of Denervated Rat Skeletal Muscle Ameliorates Bone Fragility and Muscle Loss in Early-Stage Disuse Musculoskeletal Atrophy. *Calcified Tissue International*
- ・ Tamakoshi K, Kawanaka K, Onishi H, Takamatsu Y, Ishida K Motor Skills Training Improves Sensorimotor Dysfunction and Increases Microtubule-Associated Protein 2 mRNA Expression in Rats with Intracerebral Hemorrhage. *Journal of Stroke and Cerebrovascular Diseases*
- ・ Takahashi H, Tamaki H, Oyama M, Yamamoto N, Onishi H. Time-dependent changes in the structure of calcified fibrocartilage in the rat Achilles tendon-bone interface with sciatic denervation. *Anatomical Record*
- ・ Takahashi H, Tamaki H, Yamamoto N, Onishi H. Articular chondrocyte alignment in the rat after surgically induced osteoarthritis. *The Journal of Physical Therapy Science*
- ・ Tamaki H, Yotani K, Ogita F, Kirimoto H, Onishi H, Kasuga N. Bone loss due to disuse and electrical muscle stimulation. *Journal of Physical Fitness and Sports Medicine*

○学会発表

- ・ 早尾啓志, 田巻弘之, 中川弘毅, 帆刈美咲, 板垣萌花, 荻田 太, 山本智章, 大西秀明. 伸張性筋収縮の反復による錘外及び錘内筋線維の膜透過性に及ぼす影響. 第 21 回日本基礎理学療法学会
- ・ 中川弘毅, 田巻弘之, 早尾啓志, 山本智章, 大西秀明. 伸張性筋収縮が筋線維膜透過性及び筋線維形態に及ぼす反復回数の影響. 第 51 回日本理学療法学会大会
- ・ 玉越敬悟, 大西秀明, 高松泰行, 石田和人. 脳出血後のスキルトレーニングが脳皮質および線条体の AMPA 受容体サブユニットに与える影響. 第 51 回日本理学療法学会大会
- ・ 早尾啓志, 田巻弘之, 中川弘毅, 與谷謙吾, 荻田 太, 山本智章, 大西秀明, 春日規克. 伸張性筋収縮の反復が錘内筋線維の形態に及ぼす影響. 第 71 回日本体力医学会大会
- ・ 中川弘毅, 田巻弘之, 早尾啓志, 與谷謙吾, 荻田 太, 山本智章, 大西秀明, 春日規克. 伸張性筋収縮による筋線維膜透過性の亢進と形態的变化の特徴. 第 71 回日本体力医学会大会
- ・ 高松良輔, 田巻弘之, 帆刈美咲, 早尾啓志, 中川弘毅, 與谷謙吾, 荻田 太, 山本智章, 春日規克, 大西秀明. 下肢不動初期の高齢期ラット骨格筋に対する低頻度電気刺激の効果. 第 71 回日本体力医学会大会
- ・ 帆刈美咲, 田巻弘之, 高松良輔, 早尾啓志, 中川弘毅, 與谷謙吾, 荻田太, 山本智章, 春日規克, 大西秀明. 伸張性収縮の反復回数の違いが筋線維膜透過性の増大に及ぼす影響. 第 71 回日本体力医学会大会
- ・ 田巻弘之, 與谷謙吾, 荻田 太, 桐本 光, 大西秀明, 山本智章, 春日規克. 下肢不動にした脛骨骨幹端骨梁における類骨形成に及ぼす電気刺激誘発性筋収縮の効果. 第 71 回日本体力医学会大会

- ・玉越敬悟，石田和人，高松泰行，中川弘毅，早尾啓志，田巻弘之．脳出血モデルラットにおけるトレッドミル走行の実施時期の違いが運動機能回復および組織傷害に与える影響．第 94 回日本生理学会

○科研費・外部資金

- ・田巻弘之．挑戦的萌芽．骨ひずみ速度を活用した新たな骨刺激法の開発．
- ・玉越敬悟．若手研究 B．脳出血後のスキル学習におけるマルチタスクの有効性と脳内作用機序の解明